

胃癌由来の肺転移に対する手術の効果 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026 年 2 月 4 日 ～ 2030 年 12 月 31 日

〔研究課題〕

胃がん肺転移術後の生命予後に関する多施設データベース研究

〔研究目的〕

胃がんの肺転移に対して手術を受けた患者さんの術後の経過や予後を詳しく調べることで、どのような患者さんに手術が効果的かを明らかにし、今後の治療選択に役立てることを目的としています。

〔研究意義〕

胃がんの肺転移に対する手術の効果についてはまだ十分な情報がなく、本研究により多くの症例を集めて詳しく分析することで、将来の胃がん肺転移患者さんの治療方針の決定に貢献できると考えられます。

〔対象・研究方法〕

本学がデータ収集機関であるレジストリ「転移性肺腫瘍に対する肺切除症例データベース作成のための多施設共同コホート研究」に登録されている転移性肺腫瘍の患者さんのうち、1996 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの 30 年間に、胃がんの肺転移に対して手術を受けられた患者さんを対象とします。この研究では、すでに転移性肺腫瘍研究会のデータベースに登録されている約 120 例の患者さんの診療記録（年齢、性別、治療経過、手術内容、病理結果、術後の経過など）を用いて、手術後の再発の有無や生存期間などを分析します。新たな検査や治療は行わず、過去のデータのみを使用する研究です。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院

レジストリに登録している医療機関は別表のとおりです。

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で得られたすべてのデータは個人情報などの加工を行い、代表研究機関である千葉大学に情報提供されて解析されます。本学では、研究終了後に、代表研究機関に提出したデータセットのコピー等を倫理委員会事務局に提出し、帝京大学臨床研究センターに 10 年保管後に廃棄します。対象患者さんがデータ使用拒否を申し出た場合、情報は速やかに削除します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 山内良兼 職名 准教授
研究分担者：氏名 坂尾幸則 職名 教授
所属：帝京大学医学部外科学講座
住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211（代表）

別表

施設名	住所	施設長
がん研有明病院	東京都江東区有明 3-8-31	佐野 武
慶應義塾大学医学部	東京都新宿区信濃町 35	松本守雄
埼玉医科大学総合医療センター	埼玉県川越市大字鴨田字辻道町 1981	別宮好文
千葉県がんセンター	千葉市中央区仁戸名町 666-2	藤里正視
千葉大学大学院医学研究院	千葉市中央区亥鼻 1-8-1	横手幸太郎
東京医科大学	東京都新宿区新宿 6-1-1	山本謙吾
東京大学医学部	東京都文京区本郷 7-3-1	田中 栄
栃木県立がんセンター	栃木県宇都宮市陽南 4-9-13	尾澤 巖
獨協医科大学病院	栃木県都賀郡壬生町大字北小林 880	麻生好正
結核予防会 複十字病院	東京都清瀬市松山 3-1-24	大田 健
防衛医科大学校	埼玉県所沢市並木 3-2	塩谷彰浩
杏林大学医学部	三鷹市新川 6-20-2	近藤晴彦
東邦大学医学部	東京都大田区大森西 6-11-1	瓜田純久
独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	東京都目黒区東ヶ丘 2-5-1	新木一弘
山形県立中央病院	山形県山形市大字青柳 1800	武田弘明
君津中央病院	千葉県木更津市桜井 1010	海保 隆
日本海総合病院	山形県酒田市あきほ町30番地	橋爪英二
帝京大学医学部	東京都板橋区加賀 2-11-1	澤村成史
大阪大学大学院医学系研究科	大阪府吹田市山田丘 2-2(L5)	竹原徹郎
愛知県がんセンター病院	愛知県名古屋市中種区鹿子殿 1-1	丹羽康正
東京慈恵会医科大学	東京都港区西新橋 3-25-8	小島博己
函館五稜郭病院	北海道函館市五稜郭町 38 番 3 号	中田智明
山形大学医学部	山形県山形市飯田西 2 丁目 2-2	土谷順彦
金沢大学医学部	石川県金沢市宝町 13-1	吉崎智一